

熱中症の危険性やインフルエンザの流行を 熱中症指数と乾燥指数で知らせる 環境温湿度計 AD-5686 を発売

株式会社エー・アンド・デイ
本社: 東京都豊島区東池袋 3-23-14
代表: 代表取締役社長 古川 陽
東証1部 7745

(株)エー・アンド・デイ(社長:古川陽 本社:東京都豊島区)は、今夏今冬に向けて熱中症の危険性や季節性インフルエンザの流行を熱中症指数(WBGT)と乾燥指数(絶対湿度)で表示し、アラームで知らせる「環境温湿度計 AD-5686」を6月17日より販売開始します。

今年は例年よりも早く5月末から全国的に真夏日が始まり、すでに最高気温が35℃を超える猛暑日も記録しています。それにともない熱中症とみられる症状で病院に搬送される患者が前年の同時期に比べて約7倍となっています。今の時期は体が暑さ慣れしていないため、暑さに対応できず熱中症を発症する危険性が大きくなります。その為、温度や湿度に加えて熱中症の危険性を熱中症指数(WBGT)で知り、未然に熱中症を防ぐ対策を講じることが大切です。

新製品の環境温湿度計 AD-5686 は、温度と湿度(相対湿度)に加えて、熱中症の危険性を表す熱中症指数(WBGT)や季節性インフルエンザの流行の目安となる乾燥指数(絶対湿度)を表示することができます。

AD-5686は3種類の選べるモードがあり、おまかせモードでは夏は熱中症指数を表示して日本生気象学会の熱中症予防指針(表1)にしたがって熱中症の危険性を「注意」、「警戒」、「厳重警戒」、「危険」のランクで表示し、ブザー音や LED ランプでアラームを出します。また冬になると自動的に乾燥指数の表示に切り替わり、季節性インフルエンザの流行の目安となる乾燥指数(絶対湿度)を表示します。空気の乾燥状態とインフルエンザの流行(表2)にしたがってインフルエンザの流行を「注意」、「警戒」のランクで表示とともにブザー音や LED ランプでアラームを出します。また、熱中症指数モードでは熱中症指数の上限アラーム値を任意に設定することができ、乾燥指数モードでは乾燥指数の下限値を任意に設定することができます。そのほかに温度や湿度(相対湿度)の上限値、下限値のアラーム設定することができます。

環境温湿度計 AD-5686 は、温度や(相対)湿度を表示するほかに、夏は熱中症、冬は季節性インフルエンザの予防に役立つ製品で、一年を通して快適で健康な暮らし環境づくりに役立ちます。労働現場や高齢者介護施設、スポーツ、幼稚園、学校、公共施設など幅広いところで使用することができます。

AD-5686

■AD-5686 の特徴と仕様

- 熱中症指数(WBGT)または 乾燥指数(絶対湿度)、
温度、湿度(相対湿度)、時刻を一覧表示
- 熱中症の危険性を 4段階のランクで表示(注意・警戒・厳重警戒・危険)
- インフルエンザの流行を 2段階のランクで表示(注意・警戒)
- 3種類の選べる測定モード(おまかせ/熱中症指数/乾燥指数モード)
- 熱中症指数、乾燥指数、温度、湿度のアラーム設定が可能
- LED ランプとブザー音でアラームをお知らせ(ブザー音 ON/OFF 設定可能)
- 壁掛けと卓上置きの 2通りの設置が可能
- 標準価格 ¥8,000(税抜)



AD-5686

表示項目	熱中症指数(WBGT)、乾燥指数(絶対湿度)、温度、湿度(相対湿度)、時刻
表示範囲	熱中症指数(WBGT) 0~60 °C (最小表示 0.1°C) 乾燥指数(絶対湿度) 1.0~99.9 g/m³ (最小表示 0.1 g/m³) 温度 -9.9~60 °C (最小表示 0.1°C) 湿度(相対湿度) 10~99 %RH (最小表示 1%RH)
測定モード	3種類(おまかせモード、熱中症指数モード、乾燥指数モード)
アラーム設定	熱中症指数(WBGT) 上限値 設定範囲 (21~60°C) 乾燥指数(絶対湿度) 下限値 設定範囲 (1~30 g/m³) 温度 上限値/下限値 設定範囲 (0~50°C) 湿度(相対湿度) 上限値/下限値 設定範囲 (20~90%RH)
電源/電池寿命	単3形乾電池 3個 / 約1年(アルカリ電池使用、アラーム動作なしの場合)
寸法/質量	108(W)×133(H)×28(D)mm / 約240g (電池含む)
JANコード	4981046 446686



表1. 日常生活における熱中症予防指針

(ここでWBGT値は、その日の最高気温時の気温と湿度から推定されるものである)

温度基準 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 (31°C以上)	すべての生活活動で おこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28~31°C)		外出時は炎天下を避け、 室内では室温の上昇に注意する。
警 戒 (25~28°C)	中等度以上の生活活動で おこる危険性	運動や激しい作業をする際は、 定期的に充分に休息を取り入れる。
注 意 (25°C未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが、 激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

注) 28~31°Cは、28°C以上31°C未満の意味。日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針 より

表2. 空気の乾燥状態とインフルエンザの流行

インフルエンザ 対策の 目安	湿度基準 絶対湿度 (乾燥指数*)	空気の 乾燥状態	空気の乾燥状態と インフルエンザの流行
警 戒	7 g/m ³ 以下	乾燥	空気が特に乾燥して、インフルエンザが流行しやすい状態 (インフルエンザの流行に適した湿度)
注 意	7 g/m ³ を超えて 11 g/m ³ 以下	やや乾燥	空気が乾燥ってきて、インフルエンザが流行してよい状態
ほぼ安全	11 g/m ³ を超えて 17 g/m ³ 以下	湿潤	空気が湿っていて、インフルエンザの流行はしにくい状況
	17 g/m ³ 以上	非常に湿潤	空気が大変湿っていて、インフルエンザの流行は非常に しにくい状況

財団法人 宮城県地域医療情報センター ホームページ：全国インフルエンザ流行予測. <http://www.mmic.or.jp/flu/flu-list.php>
より転記、一部追記。 (*株)エー・アンド・ディの製品において、空気の乾燥状態を表す絶対湿度を、「乾燥指数」として表しています。)

■製品に関するサイト

<http://www.aandd.co.jp/adhome/products/sp/ad5686.html>

http://www.aandd.co.jp/adhome/pdf/tech_doc/sp/ad5686_ad5687_handbook_1.03.pdf



〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14
TEL 03-5391-6126 FAX 03-5391-6129
<http://www.aandd.co.jp>

本リリースに関するお問合せ

担当 販売促進部 楊 / 金山 / 関口 TEL 03-5391-6126

製品画像は下のWEBサイトをご照会ください。

<http://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2014/ad5686-1.jpg>

<http://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2014/ad5686-2.jpg>